



スポーツ団体ガバナンスコードについて

2023年5月30日 スポーツ審議会インテグリティ部会

JOC常務理事 梶井 圭子

1. **スポーツ団体ガバナンスコードとJOC**
2. **JOCとしてのスポーツ団体ガバナンスコード遵守に向けた取り組み**
3. **JOC役員選考の在り方の見直し**
4. **NFの状況**
5. **所感**

スポーツ団体ガバナンスコードとJOC

- ◆JOCはJSPO、JPSAとともに、統括団体として加盟団体のスポーツ団体ガバナンスコードの審査状況を審査する立場にある。
- ◆JOC自身もNFの遵守状況を審査する立場として、スポーツ団体ガバナンスコードを遵守し、自らその遵守状況を説明する立場にある。

JOCのスポーツ団体ガバナンスコード遵守の取り組み

- ◆JOCビジョンと中期計画の策定
 - ◆利益相反管理体制及びルールの明確化
 - ◆コンプライアンス研修の実施、LGBTQ+研修の実施
 - ◆リスク管理規程の整備、リスク管理マニュアルの策定
 - ◆懲戒規程の整備
 - ◆役員選考の在り方の見直し
- 等

JOCの役員選考の在り方の見直し（1）

（1）見直しの内容

- ① 理事構成に多様性を持たせ、幅広い視点から議論ができるようにするため、理事・監事候補者に求められる資質をそれぞれ明記。
- ② より幅広い人材を推薦してもらうため、「NFの役員」という要件を緩和。
- ③ 資質・性別等に応じて弾力的な選考を行えるよう、従来のNFカテゴリーごとの枠及び学識経験者の枠を廃止。ただし、理事の過半数はオリンピック実施競技の加盟団体が推薦した者から選考することとするとともに、加盟団体のバランスには引き続き配慮することを明記。
- ④ 女性候補者の推薦を促進するため、オリンピック実施競技のNFは、女性候補者が含まれる場合には2名まで推薦可能とする。
- ⑤ アスリート委員会の代表も男女1名ずつとする。
- ⑥ 新陳代謝を促すため、理事の再任上限は5期10年と規定。ただし、4年の期間を経た後は再度理事候補者となることができることとするとともに、「当該人物が再任されないことで本会の運営に著しい支障が生じると判断される」場合には例外を認めることとした。
※ 役員候補者選考委員会が本会の中期計画や当該人物の業績を適切に評価し、対外的に説明可能な場合には例外の適用がされる。

JOCの役員選考の在り方の見直し（2）

（2）役員選考の在り方見直しの効果

- ◆ 理事の半数が新任役員となり、理事会での議論が活性化。
- ◆ 結果として理事の年齢構成も多様化（平均年齢59.8歳→53歳 ※選任時）
- ◆ アスリート委員会の活動の活性化

（3）課題

- ◆ 継続的に新陳代謝を保つことができるように役員選考を行うこと
- ◆ 理事・監事の評価の在り方
- ◆ 将来組織を担う役員の育成（2年ごとの改選）

NFの状況

(1) 現状

JOC加盟団体の66団体中、不適合になった団体は0団体。

JOC加盟団体の66団体のうち、再任回数の上限を設ける規程を整備している団体は38団体
(過半数)

激変緩和を適用している団体は33団体

※ 令和4年度10月末時点自己説明公表資料による。

(2) 課題

2回目審査に向けた規程等の整備 (全般)

激変緩和期間終了後の運用の在り方

新陳代謝と人材育成のバランス

- 統括団体としても2巡目の審査に向け、再任上限10年の例外の考え方をより明確にすべく、審査基準等の議論を開始したところ。
- JOC加盟団体に対しては、JOCとして弁護士による法務サポートを開始し、規程整備等に向けた個別の助言を実施している。

所感

- ◆ JOCやJOC加盟団体のほとんどはすでに公益法人化されており、法律上求められている最低限の体制は整備されているものの、スポーツ団体ガバナンスコードの遵守に向けて議論することにより、組織体制の在り方を見直すきっかけとなり、不十分だった点を見直す大きなきっかけ
- ◆ 特に、明確な理由なく、慣習として維持されてきた考え方や体制を見直すきっかけとなったことは非常に意義が大きい。
- ◆ JOC加盟団体の半数以上は、すでに再任回数の上限を設ける規程を整備しており、こうした改革の方向性を後押しする上でも、現在のガバナンスコードの枠組みを維持することが必要。
- ◆ ただし、4年の激変緩和措置期間内に完全にこの再任回数の上限を遵守できる体制を構築することは必ずしも容易ではないことから、スポーツ団体ガバナンスコードの考え方に則り、合理的な理由を説明したうえで、例外的に再任回数の上限を超えることはありうる。この場合であっても、特定の理事の発言力が過度に高まり、強権的・独占的な運営に陥らないようにするという原則2の趣旨を十分に踏まえることは重要。